



光 和

5月号
練馬区立光和小学校
令和5年4月28日

光和小
携帯サイト



安全で楽しい学校を目指して

校長 矢島 直行

新年度がスタートしてからまもなく1か月がたちます。校庭の木々も新緑にあふれ、爽やかな季節となりました。入学を心待ちにしていた1年生、新たな気持ちで進級した2年生から6年生も学校生活に慣れ、教室で一生懸命に学習に取り組む姿や校庭で友達と仲良く遊ぶ姿が見られます。

先日、1年生を迎える会を校庭で行いました。昨年度はリモートを活用しての会が、今年は4年ぶりに対面で行うことができました。花のアーチを6年生と一緒に歩く1年生は緊張しながらもとても嬉しそうでした。装飾や出し物などを各学年が分担し、1年生を歓迎する気持ちが伝わってきました。入学して間もない1年生も校歌をしっかり覚えて歌うことができ、久しぶりに全校児童の歌声が校庭に響きました。1年生はまだ学校について分からないところもあります。2年生から6年生はお兄さん、お姉さんとして1年生が困っている姿を見たら優しく声をかけてあげたり、校庭で遊んでいたら気を付けてあげたりすることができるようにしたいです。

さて、4月20日から22日にかけて、私は6年生の担任と軽井沢に実地踏査に行きました。本年度、軽井沢移動教室に行く練馬区の小学校の先生方と安全確認やコースの検討をするための下見です。5年生の担任は、4月13日から15日にかけて岩井に行きました。

移動教室や遠足をはじめ教育活動で大切なことは安全です。安全であってこそ楽しく充実した活動となります。1年生から4年生の遠足の実地踏査でも、「歩くときに気を付けなければならないところはどこか」「途中休憩するところは」「トイレ休憩やお弁当を食べるところは」など、子供たちにとって安全な遠足になるように教員は確認をして計画をたてます。

また、いつも教員や保護者の方が見守っているとは限りません。学校の外では交通事故に気を付けなければなりません。全校朝会や保護者会でも信号のある交差点を渡るとき、

- 青になっても左右を確認してから渡る
- 点滅したら渡らない
- 信号や車を確認しないで友達を追いかけて渡らない

3点のことを十分気を付けるように話をしました。

子供たちが安全に気を付けてお互いを思いやり、温かい雰囲気のある楽しい光和小学校にしていきたいです。